



日本学術会議第一部心理学・教育学委員会主催
公開シンポジウム

乳幼児の食に迫る： 発達保育実践政策学の根幹



乳幼児期の「食」に焦点を当て、栄養や腸内細菌が子どもの発達に与える影響について、最先端の研究からその理解を深めるとともに、子どもの発達を支えるための保育・教育実践における食のあり方に関する掘り下げた議論を行います。

令和2年2月1日(土) 13:00~17:00

会場：日本学術会議講堂 (12:30~開場)

企画趣旨説明 (13:00~) : 遠藤 利彦 (日本学術会議第一部会員・東京大学大学院教育学研究科 教授)

総合司会：野澤 祥子 (東京大学大学院教育学研究科 准教授)

第1部

食に関わる生物学・医学的基盤 (13:10~14:25)

司会・企画趣旨：多賀 巖太郎 (東京大学大学院 教育学研究科 教授)

- 話題提供①：三浦 正幸 (日本学術会議連携会員・東京大学大学院 薬学系研究科 教授)
「モデル生物を用いた栄養による腸の恒常性維持機構研究」
- 話題提供②：須藤 信行 (九州大学大学院 医学研究院 教授)
「腸内細菌と脳腸相関の研究」
- 総括

第2部

乳幼児の食を支える保育・教育実践 (14:35~16:05)

司会・企画趣旨：野澤 祥子

- 話題提供③：外山 紀子 (早稲田大学人間科学学術院 人間科学部 教授)
「子どもの心の成長と食事」
- 話題提供④：弘中 祥司 (昭和大学歯学部 スペシャルニーズ口腔医学講座口腔衛生学部門 教授)
「小児の食べる機能の発達と障害」
- 指定討論：小玉 重夫 (日本学術会議 第一部会員・東京大学大学院 教育学研究科 教授)

第3部

パネルディスカッション (16:15~16:45)

まとめと閉会挨拶 (16:45~17:00) : 秋田 喜代美 (日本学術会議第一部連携会員・東京大学大学院教育学研究科長)

《共催》



東京大学大学院教育学研究科附属
発達保育実践政策学センター (Cedep)

《後援》

日本学術会議

➤お申し込み：発達保育実践政策学センター (Cedep)

以下のHPから申込専用ウェブフォームをご利用ください。

<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/>

➤お問い合わせ：cedep@p.u-tokyo.ac.jp (担当：佐々木織恵)

➤アクセス：日本学術会議 〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34

東京メトロ千代田線「乃木坂駅」下車、5番出口(青山霊園方面)より徒歩1分



先着
300名
事前申込制